

町民の生活の安全を守る

「除雪会議・始動式」開催

令和3年度第1回目の除雪会議を11月22日に役場町下庁舎で開催し、除雪委託業者など関係者が出席しました。

渡部町長は「冬の生活は皆さんの除雪作業があつてのもので。力を合わせてやっていきたいと考えています。よろしく願います」と述べました。その後、今シーズンの除雪路線の確認などを行いました。会議終了後は、只見ステーションで除雪始動式を開き、期間中の安全祈願をしました。



除雪会議の様子



始動式の様子

只見小学校で教育研究を深める

「令和3年度ESD・海洋教育公開授業研究会」開催

「令和3年度ESD・海洋教育公開授業」が11月19日に只見小学校で開催され、町内外の教育関係者が参加しました。

公開授業は「森の植物をさがそう」（3・4年生）と「オリジナル料理を調理してみよう」（5・6年生）をテーマに行われ、参加者は様々な視点から課題や成果を確認しました。

授業後は、参加者による意見交換や質疑応答などが行われ、ESDの推進を図りました。



▲海洋教育についてのパネルディスカッションも行われました

朝日小学校が「特選」

「教職員研究論文」表彰式開催

福島県教育委員会が主催する「福島県教職員研究論文」の表彰式が、12月3日に役場町下庁舎で行われ、朝日小学校が「特選」として表彰を受けました。これは、教職員の自主的な研究を奨励し、研究意欲や専門性を高めることを目的に実施されているもので、朝日小のESDの実践内容などが評価されたものです。

南会津教育事務所の西牧所長は「常日頃から熱い情熱を持った教育に敬意を表します」とあいさつしました。



▲表彰状を受け取った朝日小・米畑校長先生（前中央）

明和小学校父母と教師の会

「優良PTA 文部科学大臣表彰」受表彰

只見町立明和小学校父母と教師の会が、令和3年度「優良PTA文部科学大臣表彰」を受表彰しました。この表彰は、PTAの健全な育成と発展に資することを目的として、毎年度表彰を行っているものです。

今回の受表彰は「地域の伝統や課題を踏まえた特色ある教育活動」や「親子で学ぶ機会を積極的に設け、児童が主体となって活動するよう企画していること」などが評価されました。



▲菅家校長先生と角田PTA副会長が、受表彰報告に町下庁舎を訪れました



**只見地区区長連絡会  
景観改善・整備を要望**

只見地区区長連絡会は、電源開発(株)田子倉電力所長に「国道252号沿いの景観保全と眺望確保についての要望書」を提出しました。要



▲石伏地区内 整備前(左)と整備後(右)



▲塩沢地区内 整備前(左)と整備後(右)



望内容としては、只見ダムと滝ダム周辺の景観や眺望の改善・整備を要望したものです。  
この結果、令和2年度に石伏地区内(只見ダム周辺)、令和3年度に塩沢地区内(滝ダム上流部)の景観が改善され、国道や只見線からの眺望が開けました。



▲これからも交通安全活動へのご協力をお願いします

**町民の交通安全に努めました  
「交通事故死亡者ゼロ  
2000日達成」を表彰**

只見町が交通事故死亡者ゼロ2000日を達成し、表彰状伝達式が役場町下庁舎で行われました。  
只見町では、平成28年5月21日に国道で起きたオートバイ事故を最後に交通事故死亡事故は発生しておらず、11月12日午前0時に達成しました。  
表彰状を受け取った渡部町長は「関係機関のお力添えや皆様の意識のおかげで達成できたことだと思えます。これからも町一丸となって交通事故防止に努めます」とあいさつしました。



▲井出副知事に要望書を手渡しました

**地域住民の安全で安心な生活確保のため  
県道小林・館の川線改良促進  
期成同盟会などが県に要望**

県道小林・館の川線改良促進期成同盟会は要望活動のため、12月2日に南会津建設事務所、福島県庁を訪問しました。

今回の訪問では、落石の恐れや冬季通行不可になる小林く亀岡区間の未改良区間間の整備と雪崩の恐れがあるため冬季通行止めとなる熊倉く荒島間の冬の交通確保について要望しました。  
他に隣町村と繋がる県道改修の要望のため、只見・金山・昭和・三島県道改修促進期成同盟会が、11月25日に南会津建設事務所、会津若松建設事務所、県庁を訪問しました。